

令和3年度東北地域災害科学研究集会 公開講演

『岩手の経験を踏まえた

これからの東北地域における自然災害への備え』

日時:12月17日(金)15:00~17:35

会場:Zoomによるオンライン開催



プログラム

- 15:00~15:45 『岩手県における東日本大震災からの復興:これまでの課題と今後の課題』
大坊 哲央(岩手県復興防災部復興推進課 参事兼総括課長)
- 15:55~16:40 『近年の岩手県及び東北地方における土砂災害』
井良沢 道也(岩手大学農学部 教授)
- 16:50~17:35 『栗駒山の噴火史にみる大規模事象について』
土井 宣夫 (岩手大学地域防災研究センター客員教授)

入場無料

事前申込が必要です

参加申込: Googleフォームにてお申し込みください

<https://forms.gle/6R5fCxAp1gZmUjfi9>

(後日URL, IDなどをメールにてお送りいたします)

主催: 自然災害研究協議会東北地区部会・日本自然災害学会東北支部

後援: 岩手県、岩手大学、岩手大学農学部、岩手大学地域防災研究センター

問い合わせ: 自然災害研究協議会 東北地区部会 事務局(土屋) Tel:022-752-2099

E-mail: archives_office@dcrc.tohoku.ac.jp